

# 1 SQL サーバからの別の SQL サーバへの TMS SQL データベース 移行

## 目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[ネットワーク図](#)

[ステップ 1. IIS および WWW を含む TMS アプリケーション サービスを、停止して下さい](#)

[ステップ 2. 既存の SQL サーバからの TMSNG データベースのバックアップを奪取して下さい](#)

[ステップ 3. 新しい SQL サーバにバックアップを復元する](#)

[ステップ 4. 古い SQL サーバから新しい SQL サーバに接続 設定を変更して下さい](#)

[ステップ 5. ステップ 1 で先に停止したサービス全員を開始して下さい、](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

この資料に SQL サーバから他へ TMS SQL データベースを移行する方法を記述されています。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- TMS ( Cisco TelePresence Management Suite ( TMS ) )
- TMS ツール
- SQL サーバ
- SQL サーバ 管理スタジオ

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- TMS 15.3
- SQL サーバ 2012
- SQL サーバ 管理スタジオ

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用されるすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。対象の

ネットワークが稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 背景説明

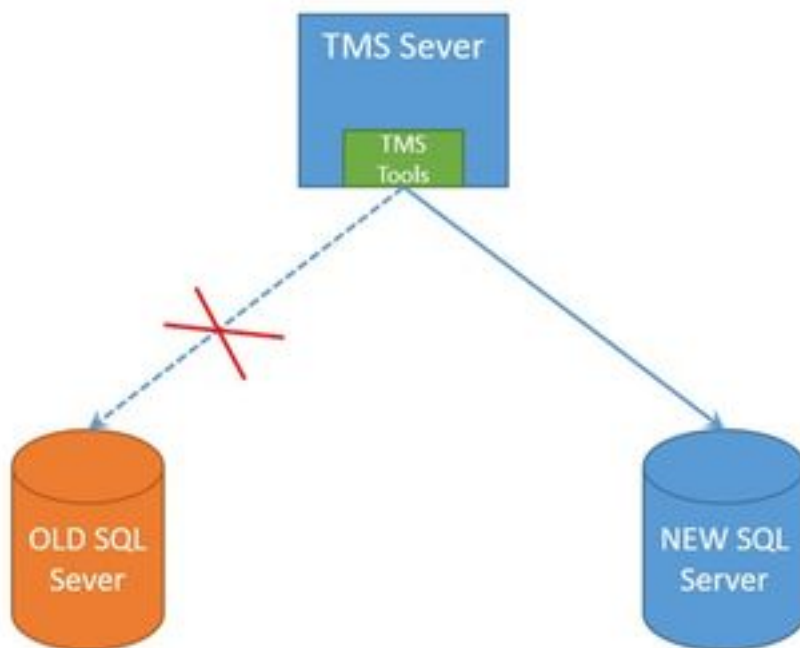
TMS サーバに Console/RDP アクセスおよび **sysadmin** サーバー ロールの SQL アカウント クレデンシャルを必要とします。プロセスは最低 1 時間ダウンタイムを奪取します。

## 設定

正常に SQL サーバから他へ TMS SQL データベースを移行するためにステップに従って下さい。

## ネットワーク図

次のイメージはマイグレーション プロセスの例を提供します:



## ステップ 1. IIS および WWW を含む TMS アプリケーション サービスを、停止して下さい

見つけ、サービスを停止するため、TMS サーバにコンソールか RDP 接続によってアクセスし、コマンド **services.msc** を Command Prompt で実行するため。サービスのリストの中では、物を下記に見つけ、全部をそれを停止するために、右クリックして下さい:

- TMSDatabaseScannerService
- TMSLiveService
- TMSPLCMDirectoryService
- TMSSchedulerService
- TMSServerDiagnosticsService
- TMSSnmpService
- ワールドワイドウェブパブリッシングサービス ( W3SVC )
- IISADMIN ( オプションの )

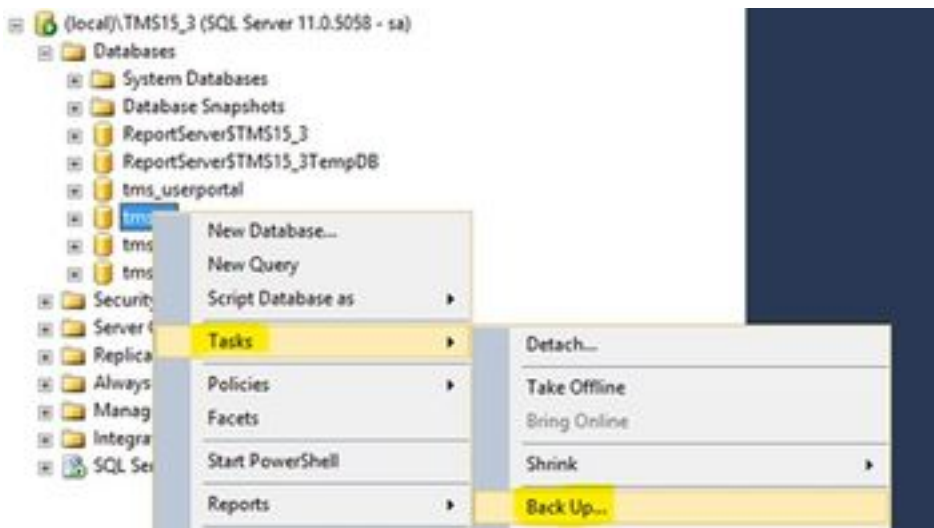
注意：更に移動する前に、要求されたサービス全員が停止するようにして下さい。

## ステップ 2.既存の SQL サーバからの TMSNG データベースのバックアップを奪取して下さい

電流 SQL データベースのバックアップを作成するためにプロシージャに従って下さい。

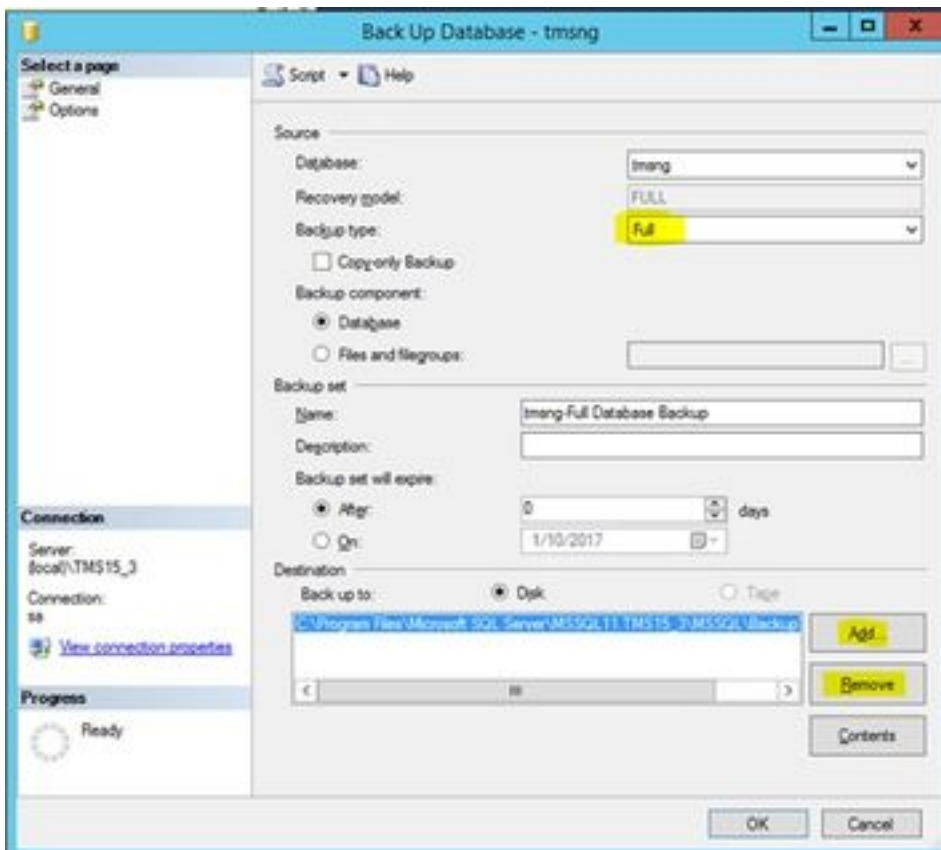
sa 資格情報が付いている SQL サーバ 管理スタジオへの 1.Login ( または、データベースに sysadmin アクセスがある ) 資格情報を使用して下さい。

2. タスク > バックアップを選択するためにバックアップ (たとえば tmsng、tmspe ) およびその右クリックを作成したいと思うデータベースを見つけて下さい。

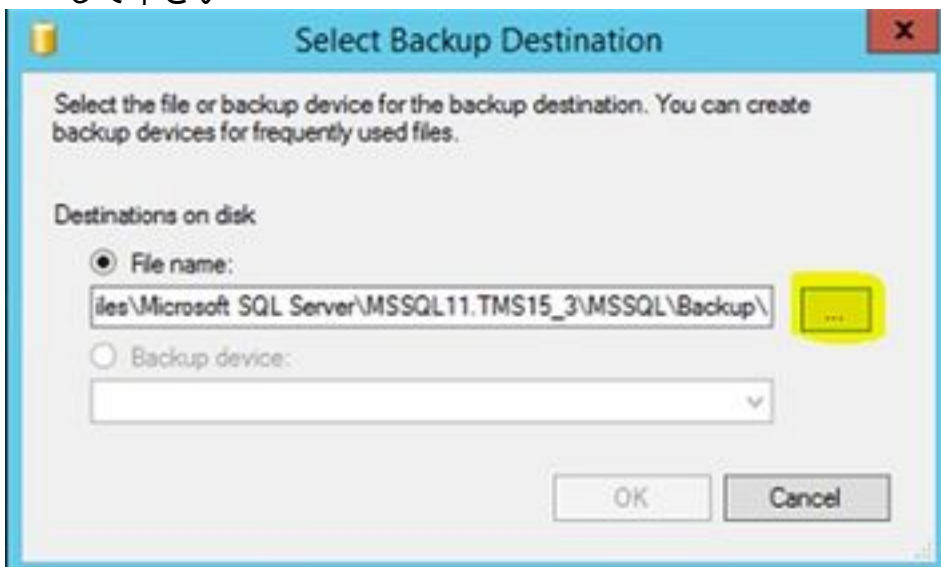


3. New ウィンドウは開きます。既存のパスを削除し、新しいバックアップ・ファイルが保存される新しいパスを追加して下さい。バックアップの種類は十分にとして設定する必要があります。

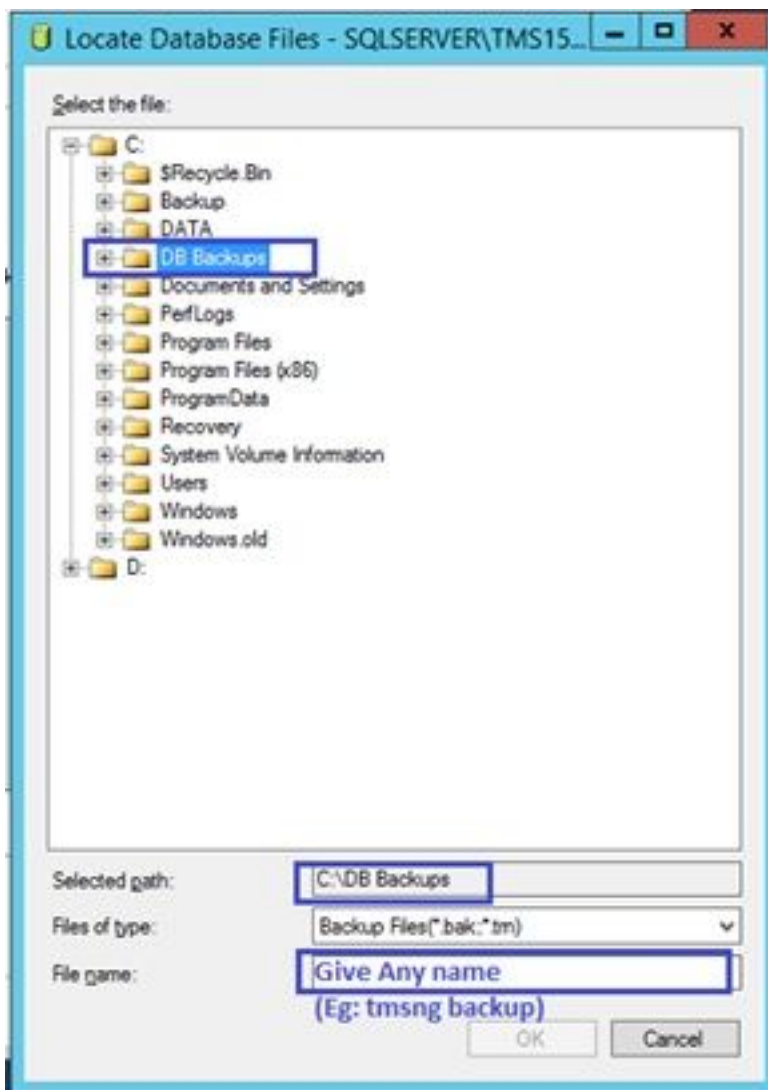
- ボタンを既存のパスを削除するために取除きますクリックして下さい



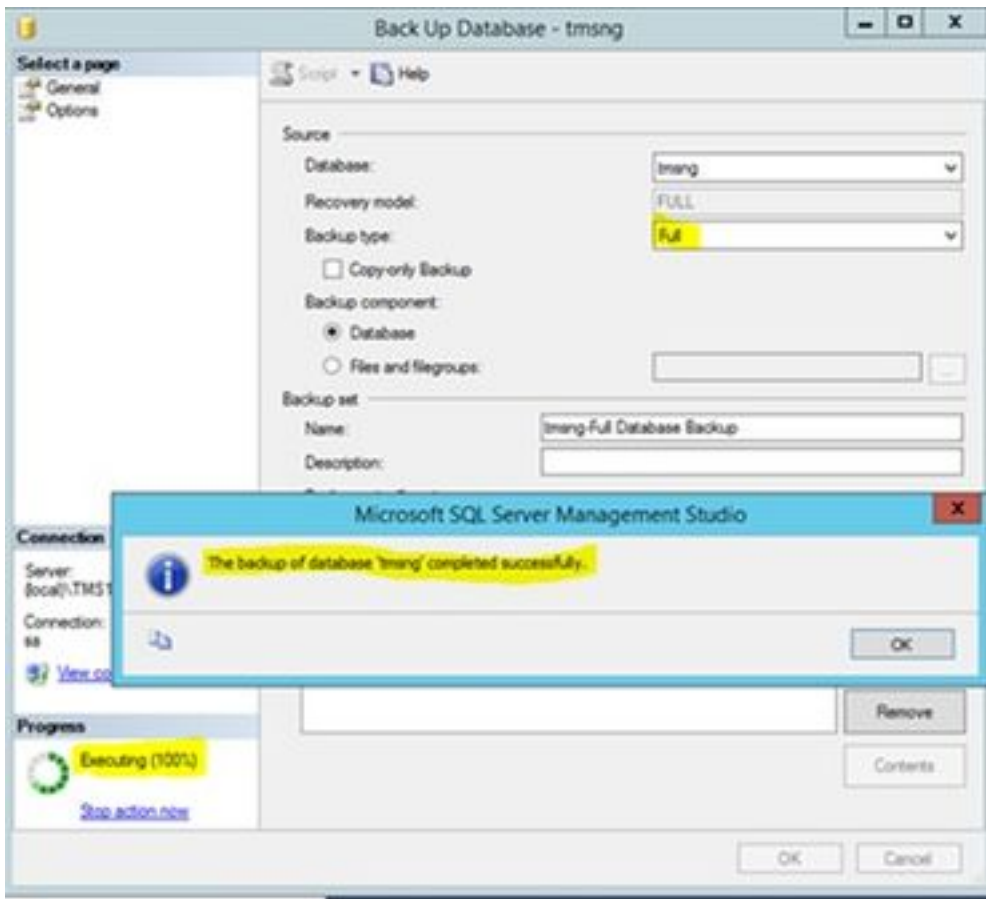
- 新しいバックアップ・ファイルのための新しいパスを追加するために **Add** ボタンをクリックして下さい



- 新しい場所にナビゲートし、ファイル名の名前を入力して下さい。『OK』 をクリックして下さい



- 新しいメッセージはバックアップが正常に完了すればポップアップします



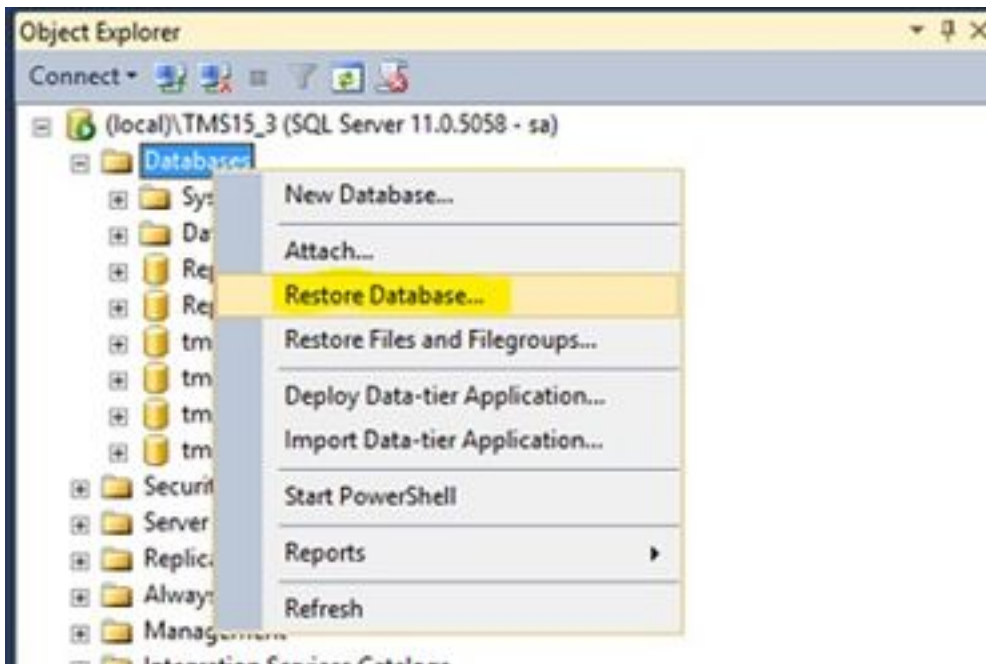
4. TMSPE ( オプションの ) のデータベースのための同じプロセスに従って下さい。

### ステップ 3.新しい SQL サーバにバックアップを復元する

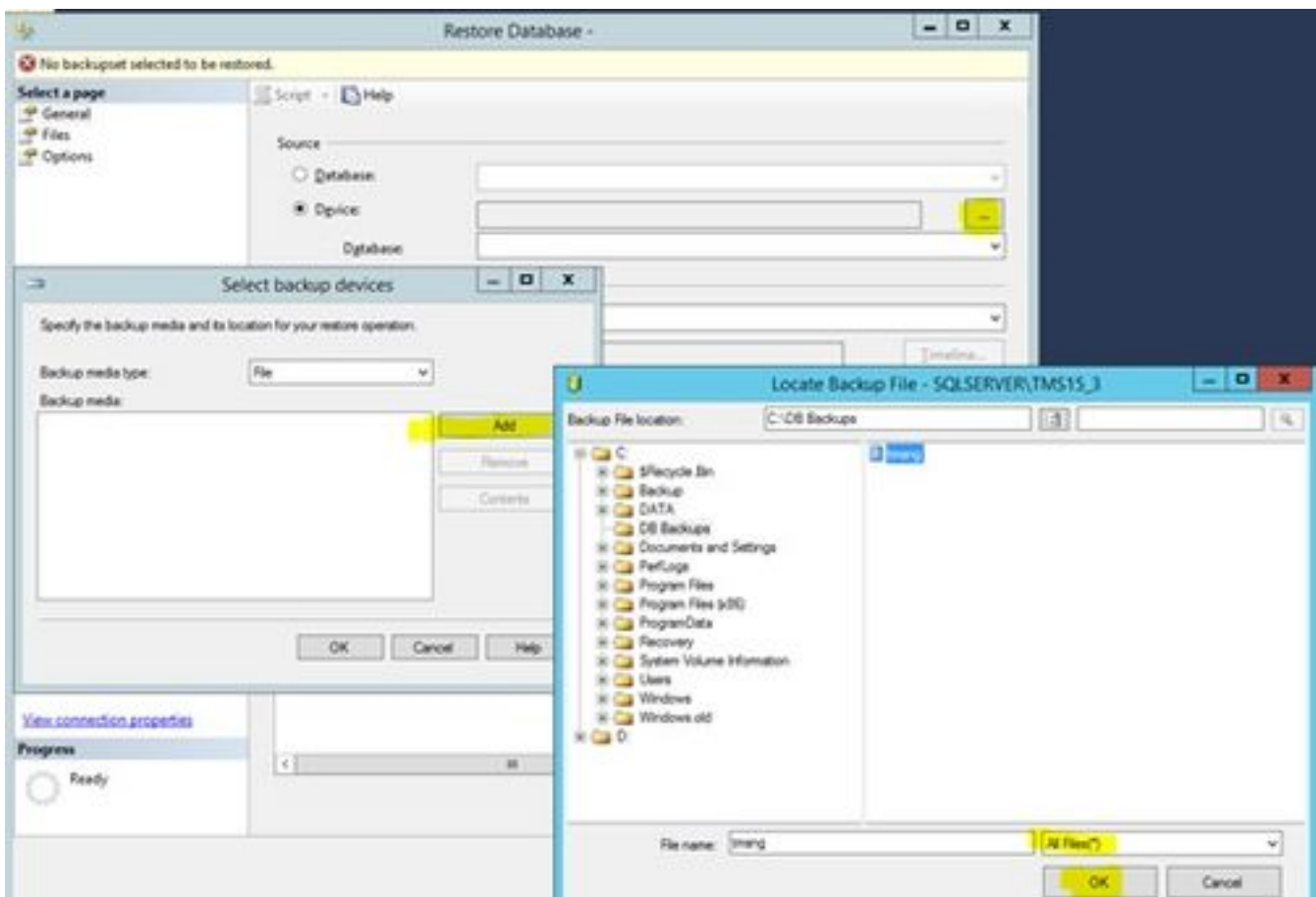
データベースのバックアップを新しい SQL サーバに加えるために、下記のプロシージャを行って下さい。

**注意：** TMS サーバおよび新しい SQL サーバが設定される同じ時間 ( タイムゾーン ) があることを確認して下さい。

1.データベースの SQL サーバ 管理スタジオおよび右クリックを開いて下さい。 データベースを『Restore』 を選択 すれば New ウィンドウは開きます。



2. ソースデバイスを選択して下さい。 ボタンを **Device** フィールドの右へクリックし、新しいのでポップアップしますウィンドウを『Add』 をクリックして下さい。 フォルダおよびバックアップ・ファイルを選択し、次に『OK』 をクリックして下さい。



**ステップ 4.古い SQL サーバから新しい SQL サーバに接続 設定を変更して下さい**

1. コンソールが RDP 接続を使用して TMS サーバにアクセスして下さい。
2. TMS ツールを開き、**設定 > Cisco TMS データベース接続**にナビゲートして下さい。



3. フィールド データベースサーバ例で SQL サーバのための新しい接続 詳細を入力して下さい。

- 古い SQL サーバの接続詳細の変更の前の例

The screenshot shows the 'Cisco TMS Database Connection' dialog in the Cisco TMS Tools interface. The 'Database Server Instance' field contains 'SQLSERVER\TMS15\_3', which is highlighted with a red box and labeled 'Old SQL server Instance Name'. The 'Port' field contains '1433', labeled 'Old SQL Server Hostname'. The 'Database Name' field contains 'tmsg'. Under 'Authentication', 'SQL Server Authentication' is selected. The 'Username' field contains 'sa' and the 'Password' field contains masked characters. A 'SAVE' button is at the bottom. A note at the bottom states: 'Restart IIS and all TMS services for the changes to take effect, and if the connection to Cisco TMS times out during verification.'

- 新しい SQL サーバへの接続詳細の変更の後の例

The screenshot shows the same 'Cisco TMS Database Connection' dialog, but with updated settings. The 'Database Server Instance' field now contains '10.106.80.78\TMS15\_3\_LAB', highlighted with a red box and labeled 'Instance Name in the new SQL server'. The 'Port' field remains '1433'. The 'Database Name' field remains 'tmsg'. Under 'Authentication', 'SQL Server Authentication' is still selected. The 'Username' field contains 'sa' and the 'Password' field contains masked characters. A 'SAVE' button is at the bottom. A note at the bottom states: 'Restart IIS and all TMS services for the changes to take effect, and if the connection to Cisco TMS times out during verification.'

ステップ 5.ステップ 1 で先に停止したサービス全員を開始して下さい、

見つけ、サービスを開始するため、TMS サーバにコンソールか RDP 接続によってアクセスし、コマンド `services.msc` を実行するため Command Prompt。サービスのリストの中では、物を下記に見つけ、全部をそれを開始するために、右クリックして下さい:

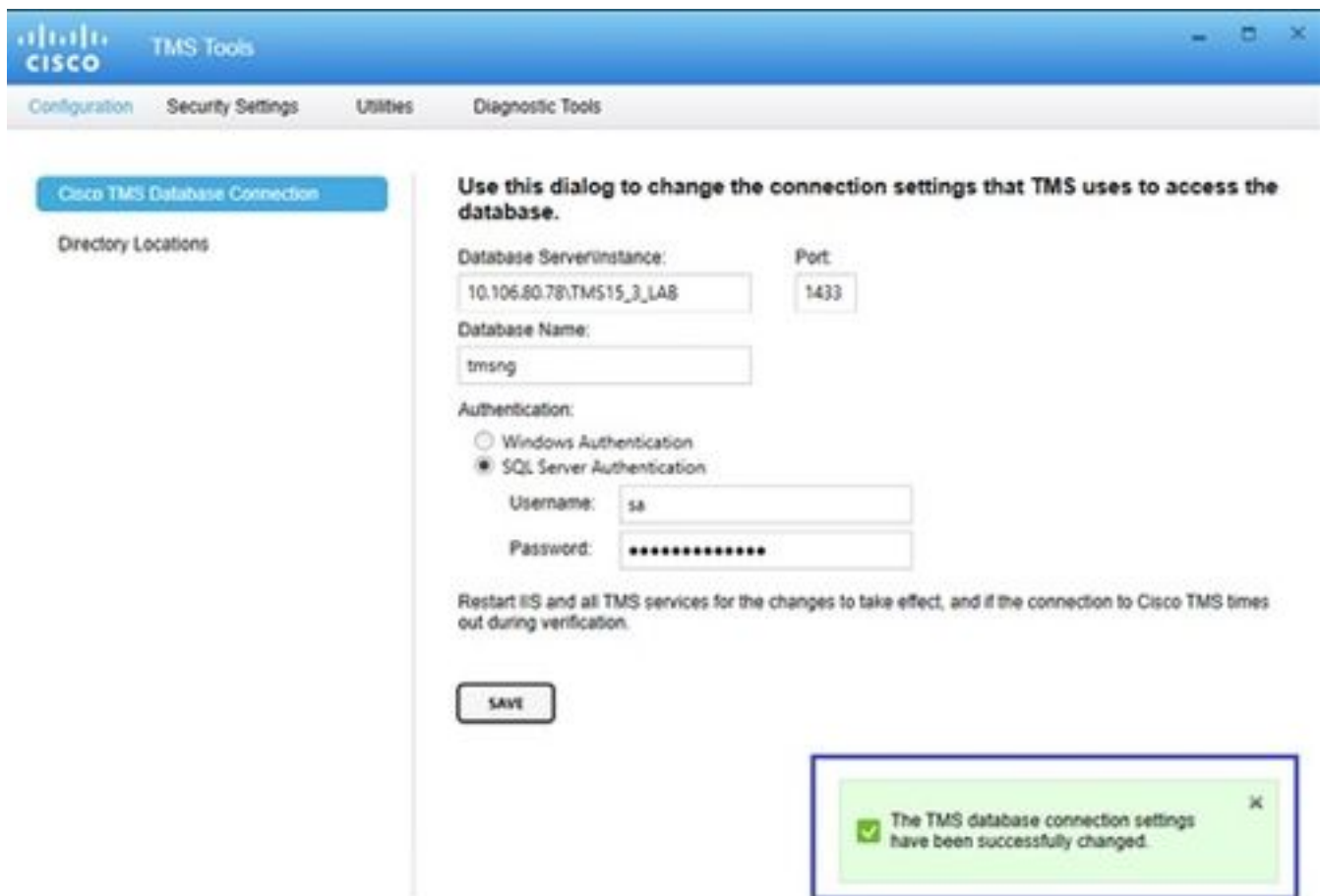
- TMSDatabaseScannerService
- TMSLiveService



- TMSPLCMDirectoryService
- TMSchedulerService
- TMSServerDiagnosticsService
- TMSsnmpService
- ワールドワイドウェブパブリッシングサービス ( W3SVC )
- IISADMIN ( オプションの )

## 確認

新しい SQL サーバを反映する接続詳細の正常な変更の後でメッセージが「TMS データベース接続設定グリーンで」問題なく変更されるが表示されます。



The screenshot shows the 'Cisco TMS Database Connection' dialog box. The 'Database Server Instance' field contains '10.106.80.78:TMS15\_3\_LAB' and the 'Port' field contains '1433'. The 'Database Name' field contains 'tmsg'. Under 'Authentication', 'SQL Server Authentication' is selected. The 'Username' field contains 'sa' and the 'Password' field is masked with dots. A 'SAVE' button is located at the bottom left. A green message box at the bottom right displays the text: 'The TMS database connection settings have been successfully changed.'

新しい SQL サーバ 情報、ナビゲート GUI > 管理ツール > TMS サーバ メンテナンス TMS Web に見、セクション データベース ファイルおよびサイズ情報を拡張するため。

Portal Booking Monitoring Systems Phone Books Reporting Administrative Tools

## TMS Server Maintenance

TMS Information

Version: 15.3.0 (2016-06-06 09:12:22Z) b000

Database Server Date and Time Settings

TMS Server Time: 4/26/2017 10:59:15 AM  
 TMS Database Server Time: 4/26/2017 10:59:15 AM  
 Server Time Mismatch: 0 days, 0 hours, 0 minutes and 0 seconds

TMS Diagnostics

Click Download Diagnostics Files to create and download a diagnostics zip file that can be sent to Cisco Technical Support to assist with troubleshooting.

[Download Diagnostics Files](#)

Database Server Disk Space

TMS Server Disk Space

Database Files and Size Info

Database Name	Database Server	Database File Name and Path	Size
tmring	10.106.80.78:TMS15_3_LAB	C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL11.TMS15_3_LAB\MSSQL\DATA\trimg.mdf	18 MB
tmring_log	10.106.80.78:TMS15_3_LAB	C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL11.TMS15_3_LAB\MSSQL\DATA\trimg_log.ldf	52 MB

Purge Old Data in Database Tables Plan

Purge Log Plan

TMS Services Status

## トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。